

NO 2069		レジメン名		PolaBR (2~6コース目用)					
病棟	患者番号	氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名		
			年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クレアチニン値)		
			歳	cm	kg	m ²	ml/min (mg/dl)		
【適応がん種】DLBCL				Pola/BEN/RIT		CCr補正	GOT補正	T-Bil補正	【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない 平成16年4月1日 改訂
1・リツキシマブ 375 mg/m ² DAY1						-	-	-	
2・ポライビー 1.8 mg/kg DAY1									
3・トレアキシン 90 mg/m ² DAY1. 2									
★ TSE(伝達性海綿状脳症)説明必要						WBC基準	HGB基準	PLT基準	
21日(3週)1クール						-	-	-	
NO	薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)	時間・投与方法				
①	ロキソプロフェン1錠・ポララミン2錠			内服 (前投与 オーダー不要)	抗がん剤投与30分前に				
②	生食50mL		1 本		①内服と同時に 30分で点滴				
③	リツキシマブ()mg	500mg 100mg	本 本	5%ブドウ糖250mL	②終了後～ 下記の点滴速度で				
④	デキサメタゾン	6.6mg	1.5 本	★生食50mL	③終了後～30分で点滴				
⑤	ポライビー()mg	140mg 30mg	本 本	下記の注射用水で溶解 30mg→1.8mLで溶解 140mg→7.2mLで溶解 ★生食100mL 投与量75mg/body以下 は生食50mLに混注	④終了後～ 90分で点滴 忍容性をみながら 30分まで短縮可				
⑥	パロノセトロン		1 本		⑤終了後～30分で点滴				
⑦	トレアキシン()mg	100mg	本	★閉鎖式システム★ ★生食50mL	⑥終了後～ 10分で点滴				
⑧	生食50mL		1 本		⑦終了後～ 全開で点滴				

<p>【投与速度】 <input type="checkbox"/> リツキシマブ はじめの30分は40mL/時間。 患者の状態を観察しながら、30分毎に40mL/時間ずつ、最大160mL/時まで上げることができる。</p>												
<p>【医師注意点】 <input type="checkbox"/> 腫瘍量多い場合はアロプリノール・必要に応じてラスブリカーゼ投与を考慮する <input type="checkbox"/> 感染症に対する予防投与(バクタ・アシクロビン 等)を考慮すること</p>												
<p>【看護師注意点】 <input type="checkbox"/> 投与開始～終了1時間後までバイタルチェックを行う <input type="checkbox"/> インフュージョン・リアクション発症時は一旦中止とし、速やかに主治医へ報告し指示を仰ぐ</p>												
<p>【薬剤師注意点】 <input type="checkbox"/> トレアキシシ ・泡立たないように混和する。・閉鎖式システム使用。 ・調整後3時間以内に投与終了するように、調整時間を調節する。 <input type="checkbox"/> ポライビー ・30mgあたり1.8mL、140mgあたり7.2mLの注射用水で溶解。(溶解後20mg/mL) ・投与量75mg/body以下は生食50mLに混注する。(溶解後の濃度0.72mg/mL～2.7mg/mLの範囲から逸脱するため)</p>												
												202205作成
月日	指示	指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施		
	①②③④⑤⑥⑦⑧ DAY1											
	④ ⑦⑧ DAY2											